第43号 (2023.10.25)

栃木県立馬頭高等学校

~ 中校の学びは教室だけではない!

体験学習による学びの深化 ~

本校は、豊かな人間性や自ら学び考える力などを育むとともに、自ら課題を見つけ他者との協同や議論を通して答えを導き出す力を養う活動を豊富に行っています。 今回は、その取組の一部、2学期当初に行われた体験型探究学習を紹介します。

◇地域探究学習 『那珂川学』<普通科>



<9/20 武茂川砂金取り>

今年で8年目を迎えた「那珂川学」は、町役場、町商工会、町内企業など地域の皆さんのご協力を得て、現地に直接出向いたり、様々な知見をお持ちになる町民の方

にお話を伺ったり、多くの 方々との交流を深めながら、 校内では学ぶことが出来な

い行動力や実践力、コミュニケーション力等を身につける貴重な体験を行っております。地域の皆さまの日頃からのご支援・ご協力に感謝申し上げます。



<9/27 小砂里山散策>

◇体験学習 『海洋実習』 <水産科>

コロナ禍で中止となっていた水産科恒例行事の一つである「海洋実習」が、 9月28日から1泊2日で、茨城県立海洋高校ご協力のもと4年ぶりに実施しました。 生徒たちは、いつもとは違う「海」での実習に期待と不安を持ちながら、海洋高校の 先生や生徒さんに教えていただき最後までやり遂げ、今後の学習や将来の進路選択に 生かせる貴重な体験ができました。

<カッター訓練>



・大型の手漕ぎボートを、大きなオール(櫂を使い、全員で揃って漕ぎます。

<潜水訓練>



・素潜りで水深5m、ダイビング機材を 背負って水深10mまで行きました。

